

# 質 問 回 答 書

2023 年 9 月 14 日

全世界 2023 年度案件別外部事後評価パッケージ IV-3(フィリピン、カンボジア)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))  
(公示日:2023 年 9 月 6 日/調達管理番号:23a00126)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	17 頁 6-11 行目(インパクトの把握・分析について)  1)フィリピン:災害復旧スタンド・バイ借款(フェーズ 2)	「財務省が作成する調査報告書」はいつ頃作成され、その公表先(提出先)はどこでしょうか。また、業務従事者が本業務の開始後に、実施機関(財務省)から同報告書を直接入手することが想定されているのでしょうか。	財務省が作成する調査報告書について、現時点で確認ができていないため、以下のとおり訂正します。  P17 第 4 条1)フィリピン:災害復旧スタンド・バイ借款(フェーズ 2)  【訂正前】 「インパクト」は、インプット(改革アクション)から生まれる間接的ないし中長期的なアウトカムを指す。定性的効果である災害発生後のフィリピン政府の財政基盤の安定化、災害復旧事業の迅速化、被災住民の生活回復・安定化、強靱性を備えた社会構築について、 <b>財務省が作成する調査報告書で確認し、これをインパクトとして把握・分析する。</b>  【訂正後】 「インパクト」は、インプット(改革アクション)から

			生まれる間接的ないし中長期的なアウトカムを指す。定性的効果である災害発生後のフィリピン政府の財政基盤の安定化、災害復旧事業の迅速化、被災住民の生活回復・安定化、強靭性を備えた社会構築について、 <u>インパクトとして把握・分析する。</u>
2	p.6 「8.入札書・技術提案書の提出」 「(2)提出方法」 p.33 の「(2)別見積」	総合評価落札方式-ランプサム型の場合、電子入札システムを使用して入札価格を送信すれば、見積書の提出は不要という理解で正しいでしょうか？ なお、p.33 の「(2)別見積」に記載のある1)から4)までの費目は計上しない予定です。	ご理解の通りです。入札価格（消費税は除く）を、入札説明書4.（3）日程の提出期限日までに電子入札システムにて送信してください。
3	p.6 「8.入札書・技術提案書の提出」 「(2)提出方法」 p.33 の「(2)別見積」	p.33 の「(2)別見積」に記載のある1)から4)までの費目は計上しない予定です。その場合、p.6 の「(3)別見積」を提出する必要があるでしょうか？	別見積に該当する経費計上を予定していない場合、別見積書を提出する必要はありません。
4	p.19 「(3)カンボジア:チュルイ・チョンバー橋改修計画」	カンボジア北東 9 州とは、具体的にどの州を指しているのでしょうか。列記していただけると助かります。	カンボジア国チュルイ・チョンバー橋改修計画準備調査報告書(平成 28 年 3 月(2016 年)) ( <a href="http://12270914_01.pdf(jica.go.jp)">12270914_01.pdf (jica.go.jp)</a> ) の地図に基づき、ラタナキリ州、モンドルキリ州、スタウトレン州、クラチエ州、プレアヴィヒア州、コンポントム州、コンポンチャム州、ウドンメンチェイ州、シエムリアップ州を対象としていたと想定し、プロポーザルを作成してください。 契約後の情報収集で、上記で相違ないかを確認ください。

5	p.26 「(3)業務従事者の構成」	入札説明書に記載した格付けは、コンサルタントが適切な見積りを作成できるよう、JICA 側が参考として記載したものという理解しています。プロジェクト評価2(非評価対象者)は格付け3号が想定されていますが、業務従事予定者として、格付け4号の者を配置する場合、技術提案書(プロポーザル)提出時に対応が必要な点(追加資料や様式の提出等)はあるでしょうか？	格付けは、業務内容を鑑みて設定しています。評価部の想定と異なる格付けでご提案頂く場合には、当該業務従事者について、業務が実施可能であることをプロポーザルで説明ください。その提案内容に対して評価させていただきます。
---	--------------------	---	--

以上